

源為義みなもとのためよしの塚つかは権現堂ごんげんどうの前前〔朱雀しゅじやくの六軒町むくせんまちといふ〕民家の間間にあり。〔保元二年、後白川院ごしらかはのあんの勅ちくをうけて、源義朝みなもとのためよしとも

鎌田兵衛正清かまたひやうへまさきよに申つけて、父ちち為義ためよしを誅つげせし所ところなり。則すなはちち権現寺ごんげんの持地もちぢなり〕嘉屋御所かやのごしよ〔朱雀しゅじやくの西道さいだうの北きたにあり。田原藤たはらとう

太秀郷ただひでさとの宅地たくぢなりとぞ。藪やぶの中に小社こしゃあり〕松尾明神御旅所まつのをおたひしよ〔西七条さいしちじょうより川勝寺村せんしやうじに及び、七社しちしゃの御旅所ごりょあり〕